

北村メンタルヘルス学術振興財団 第10回周産期メンタルヘルスセミナー

妊娠期心理症候群への道のり

日時 2025年11月9日 日曜日 10:00～17:00
会場 社会福祉法人恩賜財団母子愛育会4階研修室
106-6560 東京都港区南麻布 5-6-8
東京メトロ日比谷線広尾駅(徒歩8分)
参加費 無料

北村メンタルヘルス研究所とこころの診療科きたむら醫院は創立15年、北村メンタルヘルス学術振興財団は創立10年を迎えます。それを記念して、本セミナーを開催します。楽しく役に立つセミナーにしたいと思います。ついては普段とは異なるスタイルをとります。まず、登壇者が発表内容について音声付パワーポイントスライドを事前に北村メンタルヘルス学術振興財団ホームページ上に掲載します(8月末日まで)。通常のパネルディスカッションはまずパネリストが短く内容を提示し、その後、聴衆からの質問や意見を交えてパネリストの考えを展開します。しかし、今回は時間の範囲で多くのテーマを扱いますので、当日は個別発表なしに、総合討論に入るというスタイルをとります。ご来場の方はホームページにあるパネリストの動画を事前にご覧のうえお越しください。

総合司会と進行:北村俊則

《まえぶれ:こころの診療科きたむら醫院の開設》 10:00～10:20

北村俊則/竹形みずき/松長麻美/島田留津

《パネルディスカッション1:周産期メンタルヘルスの様々なテーマ》 10:20～11:10

石田弘子:妊娠への態度

竹形みずき:出産恐怖

羽田彩子:妊娠悪阻

臼井由利子:強迫症

馬場香里:児童虐待の因子分析

休憩 11:10～11:25

《パネルディスカッション2：周産期ボンディングとボンディング障害》 11:25～12:20

山本真実: Mother-to-Infant Bonding Scale (MIBS)

松長麻美: Postpartum Bonding Questionnaire (PBQ)

大橋優紀子: ボンディング障害から育児行為

羽田彩子: Scale of Parent-to-Child Emotions (SPCE)

休憩

12:20～13:40

《パネルディスカッション3：妊娠期心理症候群》 13:40～14:40

北村俊則: 妊娠期心理症候群 (antenatal psychological syndrome: APS) の発見

休憩

14:40～15:00

《パネルディスカッション4：周産期メンタルヘルスケア技法の教育・研修》

15:00～16:20

北村俊則: 「周産期メンタルヘルスプロフェッショナル研修」

篠原枝里子: 動画研修の教育効果

瀬戸菜月: DAMBO-ANFI と DAMBO-Q

丹家歩: Psychological Pregnancy Review

齋藤知見: ボンディング障害への偏見

《これから》

16:20～16:40

北村俊則: 将来にむけて